

(様式1)

平成17年度 事務事業評価表

記入年月日	平成17年4月22日		記入者		内線	3811
部 名	消防本部	課 名	防災課		課長名	大谷 喜郎
事務事業名	自主防災組織育成支援事業					
予算上の事務事業名	自主防災組織活動助成費					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	23120		
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして					
政 策 名	第3章 安全に暮らせる都市の実現をめざします					
基本施策名	第1節 災害に強いまちづくり				事業開始年度	
施 策 名	第2施策 防災対策の強化				昭和63年以前	▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等						
災害対策基本法、相模原市地域防災計画、自主防災組織活動基本計画、相模原市自主防災組織活動事業費補助金交付要綱						
3 個別計画の概要			概要			
計画名	自主防災組織活動基本計画		防災資機材の助成（災害活動用機材等） 活動事業費の補助（活動助成） 訓練指導等の業務委託（社団法人 防災協会へ）			
計画年次	昭和53	年度～		年度		
4 事業形態の区分 助成(給付・補助・貸付) ▼						
5 事業概要						
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)		
自主防災組織活動基本計画に基づき、防災行動力を持つ自主防災組織の編成、防災リーダーの育成、支援体制の整備等を推進するため、必要な防災機材を助成するとともに、自主防災組織が実施した防災に関する活動経費の一部を補助することにより、自主防災組織が災害時に有効に防災活動を行えることを目的とする。				単位自主防災組織 地区連合自主防災組織		
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
防災資機材の助成：災害活動用資機材を11の避難所へ配置【計60箇所】、12月 活動事業費の補助：186の単位自主防災組織及び16の地区連合自主防災組織へ活動助成 単位自主防災訓練：134回、参加組織264組織、延べ参加人員12247人 地区連合訓練：18回、参加組織425組織、延べ参加人員3417人 避難所訓練：5回、参加組織38組織、延べ参加人員771人						
6 関連・類似事業や他市の状況						
活動事業費の補助については、他の自治体においても、本市と同様の助成制度により、補助金を交付している自治体がある。 また、本市においては、すべて申請・請求での決算処理の交付となっているが、一定の補助金を一律に交付している自治体もある。						
7 事業費の推移 [単位：千円]						
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事 業 費	30,232	21,678	20,621	39,926	39,926	
一般財源	19,374	11,977	11,122	20,426	20,426	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	10,858	9,701	9,499	19,500	19,500	
人件費の合計	3,850	3,950	4,050	4,350	4,350	
事業コスト合計(a)	34,082	25,628	24,671	44,276	44,276	
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)						
主たる事業名	活動事業費の補助事業			対象名称(単位)	補助実施数(自主防災組織)	
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事業コスト(主たる事業)	11,272	10,073	9,866	17,100	17,100	
対象数	226	208	202	332	332	
単位あたり経費(円)	49,876	48,428	48,842	51,506	51,506	
前年度比		0.97	1.01	1.05	1.00	

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	補助申請数（自主防災組織 数）	指標式と指 標の説明	補助申請数		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）
実績	231.0	214.0	212.0		
目標	260.0	260.0	260.0	342.0	342.0
目標達成度	0.89	0.82	0.82		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	補助事業実施度	指標式と指 標の説明	補助実施数（各年度）／補助申請数（各年度）＊100 補助申請に対する補助実施の割合		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）
実績	98.1	97.2	95.2		
目標	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0
目標達成度	98.1	97.2	95.2		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	拡充・充実		津久井地域との合併に伴い、活動助成費の見直し等の必要があるが、「自分たちのまちは自分たちで守る。」という自主防災組織をより充実させるとともに地域防災力の強化を図る必要がある。	
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
地域防災力の向上を目的とした防災訓練の実施を目的に、平成17年度から3ヵ年、災害弱者支援・避難所運営訓練実施における新たな補助制度を設け実施組織数の拡大を図る。			補助実施数等を目標値へ近づけるための施策の検討。防災訓練参加者の減少から訓練の必要性について啓発を図る。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		効果的な事業実施を推進する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			